

## 外国語活動学習指導案

日時：平成 年 月 日（ ）  
場所： 小学校  
対象学年： 年 組 名  
指導者： (学級担任)

### 1 単元名 オリジナルの物語を作ろう (Lesson 7 We are good friends.)

### 2 単元 (題材) について

#### (単元観・題材観)

本単元では、児童がよく知っていると思われる日本の昔話「桃太郎」の物語を英語で聞いた後、これまでに慣れ親しんできた語いや表現、ジェスチャーを加えながらオリジナルの劇を作る活動を通して、世界の民話や昔話などに興味を持ったり、気持ちを込めジェスチャーをつけて表現する体験をさせることをねらいとしている。自分たちで1つの劇を作り上げるという活動は、英語、日本語による友だち同士での意思疎通を図ることが必要であり、そのやりとりの中で、コミュニケーションの大切さや楽しさに気づかせたい。そして、「セリフが英語で言えた」「聞いている人にわかってもらえた」という体験を通して、劇を作り上げた達成感を味わわせ、同様に他のグループの劇も積極的に理解しようとする態度を育て、お互いに認め合う雰囲気を作りたい。

#### (児童観)

#### (指導観)

第1時では、誌面に隠れている物語の登場人物を探す活動などを通して、世界の物語に興味を持たせる。そして第2、3時ではめあてを持って「桃太郎」の物語を英語で聞かせ、第4、5時では今までに慣れ親しんだ表現の中から、自分たちで言葉を選んでセリフを考え、グループごとにオリジナルの物語を作る活動を行う。その活動の中では友達同士のコミュニケーションが日本語や英語を使いながら活発に行われることが予想される。そして第6時では発表会を設けて、自分の伝えたい内容が相手に伝わる楽しさや達成感を児童たちに味わわせ、コミュニケーションの大切さを感じさせたい。

#### (他教科との関連)

##### ◆総合的な学習の時間 「発表集会 (英語劇)」

外国語活動の時間に自分たちで考えて練習したオリジナル英語劇を、集会で発表する。

### 3 単元目標

#### ○教科の指導目標

- ・積極的に英語で物語の内容を伝えようとする。
- ・まとまった英語の話聞いて、内容がわかり、場面にあったセリフを言う。
- ・世界の物語に興味を持つ。

#### ○キャリア教育視点でのつけたい力

- ・オリジナルの英語劇を作る活動を通して、グループで協力するコミュニケーション力をつける。

【人間関係形成・社会形成能力】

### 4 単元評価規準

#### 【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

- ・積極的に英語で物語の内容を伝えたり、聞いたりしようとしている。

【外国語への慣れ親しみ】

- ・まとまった英語の話を書いて、内容がわかっている。
- ・今まで慣れ親しんだ語いや表現、誰かに何かするよう命令したり促したりする表現を聞いたり言ったりしている。

【言語や文化に関する気付き】

- ・世界には様々な物語があり、身近にある物語の中には外国から来たものがあることに気づいている。

5 単元指導計画（時間配分 6時間）

	● 目標 【 】 Hi, friends の活動 【L】 = Let' s Listen 【C】 = Let' s Chant 【P】 = Let' s Play 【A】 = Activity ○ その他の活動	評価				
		コ	慣	気	評価規準	評価方法
1	●世界には様々な物語があることを知るとともに、世界の物語に興味を持つ。 【P】だれがかくれているか探そう。 【L】お話を聞こう。(2回) ○ポインティングゲーム			○	(気)世界には様々な物語があり、身近にある物語の中には外国から来たものがあることに気づいている。	行動観察 ふり返しカードの点検
2	●まとまった話を聞いて、そのあらすじがわかる。 ○ポインティングゲーム 【L】お話を聞こう。(3回目) ○ポインティングゲーム 【L】お話を聞こう。(4回目) 【C】We are good friends.		○		(慣)まとまった英語の話を書いて、内容がわかっている。	行動観察 ふり返しカードの点検
3	●まとまった話を聞いてそのあらすじがわかり、様子や要求を表したり尋ねたりする表現や、誰かに何かするよう命令したり促したりする表現に慣れ親しむ。 【C】We are good friends. 【L】お話を聞こう。(5回目) 【A】オリジナルの「桃太郎」を作って演じよう。 各グループでオリジナルのテーマ、オリジナル登場人物を考えてオリジナルの物語を作る。		○		(慣)まとまった英語の話を書いて、内容がわかっている。 (慣)今まで慣れ親しんだ語いや表現、誰かに何かするよう命令したり促したりする表現を聞いている。	行動観察 ふり返しカードの点検
4	●様子や要求を表したり尋ねたりする表現や、誰かに何かするよう命令したり促したりする表現に慣れ親しむ。 【C】We are good friends. 【A】オリジナルの「桃太郎」を作って演じよう。 配役を決め、物語を演じる練習をする。		○		(慣)今まで慣れ親しんだ語いや表現、誰かに何かするよう命令したり促したりする表現を聞いたり言ったりしている。	行動観察 ふり返しカードの点検
5	●自分たちの伝えたいテーマに沿って英語を使って相手に伝わるように工夫し、物語を発表しようとする。 【C】We are good friends. 【A】オリジナルの「桃太郎」を作って演じよう。 物語を演じる練習をする。	○			(コ)積極的に英語で物語の内容を伝えようとしている。	行動観察 ふり返しカードの点検
6	●自分たちの伝えたいテーマに沿って英語を使って相手に伝わるよう工夫しながら発表したり、友達の伝えたいことを積極的にわかってもらう。 【C】We are good friends. 【A】オリジナルの「桃太郎」を作って演じよう。 オリジナルの物語を発表し、交流する。	○			(コ)積極的に英語で物語の内容を伝えたり、聞いたりしようとしている。	行動観察 ふり返しカードの点検